



2019年5月23日  
商工中金

## 日本貿易振興機構（ジェトロ）との連携強化について

商工中金と日本貿易振興機構(以下「ジェトロ」という)は、中堅・中小企業の海外展開をサポートするため、2011年に「業務協力に関する覚書」を締結しています。保護貿易主義の台頭など世界情勢が大きく変化し、中堅・中小企業の海外展開形態が一層多様化するなか、今回、効果的かつ機動的なサポートを行うため、両機関は覚書を改訂のうえ、一層の連携強化に合意しました。

### 【新たな覚書の概要】

#### 1. 連携強化の目的

海外展開を目指す中堅・中小企業や中小企業組合のために両機関が連携し、付加価値の高い支援を行うことにより、地域経済の発展に寄与することを目的とする。

#### 2. 締結日

2019年5月22日(水)

#### 3. 内容

##### ① 情報提供の強化

- セミナーの共同開催
- 本部間のみならず、ジェトロ国内事務所と商工中金国内支店との間で相互に職員を派遣し、勉強会・意見交換会を実施する。

##### ② 個別企業支援の強化

- 地域未来牽引企業をはじめとした中堅・中小企業や中小企業組合の海外展開支援を両機関が連携して行う。
- 商工中金は海外展開を検討している中堅・中小企業や中小企業組合に対し、ジェトロの行う支援事業やサービスを紹介する。
- ジェトロが中堅・中小企業や中小企業組合から受ける金融相談に対し、ジェトロは商工中金を紹介し、商工中金は資金相談対応やアドバイス等の適切なソリューション提供を行う。

商工中金とジェトロは、連携強化の第一弾として、商工中金国内支店10店舗で「越境EC」をテーマに合同勉強会を実施し、全国に展開していきます。

商工中金は、関係機関、地方公共団体、地域金融機関等と連携しながら、中堅・中小企業の海外展開を積極的にサポートしていきます。